

RKM 会報

Vol.24

2026年1月発行

編集・発行：RKM 幹事会事務局：桑水流正邦（くわするまさくに） 〒132-0035 東京都江戸川区平井 4-26-9 渡瀬方
メールアドレス：rkm634@rkm634.jp
ホームページ https://rkm634-jp.sakura.ne.jp/

令和7年度総会報告（2025年9月20日（土）開催）

2025年度の総会は、同窓会主催ホームカミングデー(HCD)当日の夕方に、武蔵学園からほど近い「茶平」（千川通りと環七の交差点近く）にて開催しました。

これまで6月の平日夕刻に神保町近くで開催することが多かったのですが、中堅・若手OBが参加しやすくなるようにと思い、今回の日時・場所としました。今後も多くの会員（大先輩の方々も）が集まれることを目標に企画しますので、ご意見・ご要望をお寄せ下さい。

58期松本浩一郎新幹事長の開会宣言に引き続き、本総会出席者中の最長老となる30期神戸武彦さんに乾杯の音頭をとっていただきました。

幹事会から、活動報告・計画、会計報告の説明、新入会員99期7名の氏名紹介に続き、新役員体制、特に会長が36期久我昭雄さんから47期桑水流正邦さんに交代する旨が提案され、満場一致で承認されました。（議決内容の詳細は同封資料をご覧ください）。

その後、懇親会を進めながら、下記トピックスを紹介して頂きました。

- ・新幹事：既に2023・2024年から活動していますが、改めて本総会にて6名を紹介、61期朝川剛さん、61期高橋万紀夫さん、61期中嶋寿康さん、58期松本浩一郎さん、78期松本薫さん、会計事務稲葉陽子さん（中嶋さん紹介）
- ・顧問山崎正晴先生：バスケットボール協会関係の会合と重なったため今回は欠席
- ・顧問鬼谷智之先生：総会出席は初めて（本会報の挨拶文をご覧ください）

- ・新中学コーチ 99 吹野晃太郎さん
 - ・41期新津耕一さん：「バスケットボールの基本技術について」（A4、94頁）の配布あり。本資料は2005年7月25日初版発行以来、改版を重ね、ほぼ毎年発行されているものです
 - ・80期宮崎航さん、81期渡部秀樹さん（大阪から来てくれました）からも挨拶をいただきました
- 会の途中では、幹事団より中学コーチへの支援をお願いしたところ、会場から「この場で募金集めよう」との声があがり、早速募金集めを実施したところ、7万円を超える寄付が集まりました。ありがとうございました。

会も半ばが過ぎたころ、HCD 懇親会の司会を終えた桑水流新会長が合流。久我前会長とバントタッチの固い握手を交わしました。

【新会長から】

新体制発足間もない状況で、今後のRKMの活動について検討しているところですが、「会員相互の親睦」と「現役支援」の目的を念頭に、バスケットボールを愛する仲間が世代を超えて楽しく集える活動を目指していきますので、引き続きご支援よろしくお祈いします。



RKM総会
2025.09.20 @茶平



36久我



47桑水流



58松本



乾杯挨拶 30神戸



新幹事紹介



顧問鬼谷先生



中学コーチ 99吹野



談笑の輪



37林 44吉永 52吉沢 61桑田 49吉田 36池田



30神戸 31東 34神戸



32佐室 34神戸 99吹野 58松本



35中山 38竹林 32佐室



52吉沢 35中山



78松本 80宮寄 81渡部 78木本

幹事会からのお知らせ・お願い

LINEによる試合情報配信

高校・中学の試合情報をLINEを利用して配信しています。

下記QRコードにアクセスしてお使いのスマートフォンにLINE登録して下さい（操作方法が不明の場合はrkm634@rkm634.jpまでご連絡下さい）。



期幹事の再確認

RKM会則では各期に1名の期幹事を置き、幹事会を補佐し幹事会の依頼を受けて同期の連携・連絡にあたることとしています。これまで各期のキャプテンを期幹事とみなしていましたが、居住地や仕事の関係で必ずしも適任とは限らないので、改めて各期幹事を確認したいと考えています。別途幹事会より各期に連絡させていただきます。もちろん、一旦定めても、状況に応じて交代して頂いて結構です。

会費支払状況 年代別推移（2025年9月現在）

（年、人）

年齢層		存命会員数	2024	2023	2022	2021	2020	2019
89～98歳	20期代	19	10	10	13	16	19	19
79～88歳	30期代	52	31	31	32	36	38	37
69～78歳	40期代	59	42	44	47	45	46	46
59～68歳	50期代	62	20	22	21	23	22	24
49～58歳	60期代	66	16	16	16	12	12	12
39～48歳	70期代	79	8	8	10	7	9	8
29～38歳	80期代	73	5	6	6	5	6	5
19～28歳	90期代	58	3	2	3	7	6	2
	計	468	135	139	148	151	158	153

年会費納入のお願い

お願いばかりで申し訳ありませんが、RKMでは年会費5千円を徴収しています。学生のあいだは無理にとは言いませんが、社会人になられたら是非お願いします。

上記に会費支払状況を掲載しましたが、50期代以降の納入率が低迷しています。現役および学生OBコーチへの支援を強化したいと考えていますので、何卒ご協力よろしくお願いします。

比較的便利に納入できるようにと、2019年よりコンビニでの支払いも可能としています。

また、ご利用の銀行のネットサービスを利用して、下記のRKM口座への送金も可能です。

【ゆうちょ銀行当座預金】

店名：〇一九（ゼロイチキウ） 店番：019
口座番号：0037547
口座名義：RKM（アールケイエム）

【ゆうちょ銀行普通預金】

店名：一三八（イチサンハチ） 店番：138
口座番号：1038319
口座名義：RKM（アールケイエム）

将来的には、スマートフォンを利用したPayPayなどによる支払いも可能となるように検討を行っています。

ご挨拶 顧問 鬼谷 智之 (保健体育科教諭)

2023年度から中学バスケットボール部顧問を務めています。鬼谷智之(おにだにともゆき)と申します。バスケット経験は全くなく、素人顧問でRKMの会報誌で紹介いただくことは恐縮ですが、簡単にご挨拶させていただければと思います。

私は大学まで「相撲」を行っていました(早大相撲部)。幼少期から相撲一本で大学まで活動していたため、体育科の教員ですが球技は苦手分野です。(笑)

そんな私が中学バスケット部の顧問を務めることになり、練習や試合を見ていると、バスケット相手に当たり負けをしない「身体の強さ」が大事だなと感じました。私が相撲で培っ

てきた身体づくりや相手への当たり方など、微力ですが部員に還元できるものはしていきたいなと思っています。

今年は大学生の吹野君(99期)が熱心に指導し、土曜には多くのOBの方が指導にきてくれます。中学バスケット部はOBの皆様が強くていただいていると日々実感しているところです。

これからもどうぞよろしくお願いいたします。



情報・技術科着任のご報告と高校バスケットボール部現況 木本 健一 78期

RKMの皆様、いつも現役生たちに温かいご声援とご指導をいただきありがとうございます。心より感謝申し上げます。

私事ですが、この度、2015年からお世話になっていた数学科の非常勤講師を卒業し、情報・技術科の専任教員として着任することになりました。

また、長年関わってきたバスケットボール部につきましては、顧問として関わらせていただくこととなりました。

私が教員を目指した原点は、大学生のときに指導した中学バスケット部のコーチ経験にあります。生徒たちと真剣に向き合い、彼らが自ら考え、成長していく姿を間近で見るとき、「これを仕事にしたい。教師になりたい」と感じました。

ただ、すぐに教壇に立つのではなく、「民間での業務経験を積んでから教師になる」という自分ルールを定めました。大学院修了後は、まず外資系コンサルティング会社に入社し、その後も別の民間企業での社会経験を経て、武蔵の非常勤講師として教員生活が始まりました。

転機は2023年。情報の授業も担当させていただくようになったことです。

改めてキャリアを振り返ってみると、大学・大学院ではデータサイエンスを学び、コンサル時代にはクライアントのビジネスを支えるシステム設計プロジェクトに多く関わっていました。これらの経験とスキルは、まさに今、社会で重要性が高まっている「情報」という分野に直結しています。

今回の情報・技術科への着任は、これまでの道のりが一本の線で繋がった巡り合わせだと感じています。

今後は、数学科での指導経験と、民間での実践的な



経験を活かして、生徒たちの未来を拓く「情報・技術」の教育に注力していきます。

高校バスケット部の現役チームの様子をお伝えします。

今年度は高校2年11名、高校1年6名、中学3年13名の総勢30名と、近年では珍しいくらいの大所帯で活動しています。

上級生を中心に、個々の能力や体格に光るものを持つメンバーが多く、練習や試合ではダイナミックなパフォーマンスを発揮してくれるシーンが多々見られます。彼らの持つ爆発力とポテンシャルは本当に楽しみです。

一方で、勢いに乗り切れない時の脆さや、リズムが崩れると止まらなくなってしまうといった、浮き沈みの激しさがあるのも正直なところです。

この勢いとダイナミックさを活かしつつ、プレーの精度を高めていくことがチームの課題のひとつです。

目標である都ベスト32進出に向けて、技術だけでなく、精神面も含めて全力でサポートしていきます。

今後とも温かいご指導、そして現役生へのご声援をどうぞよろしくお願いいたします。

99 期紹介

こんにちは。この度、RKMの一員となりました99期です。伝統と誇りあるRKMに加われたことを嬉しく思います。99期は4番・中村風幹(なかむらかざき)、5番・宮本怜和(みやもとれお)、6番・今城宏紀(いまじょうひろき)、7番・今村颯志(いまむらそうし)、8番・鈴木蓮太郎(すずきれんたろう)、9番・豊田祥吾(とよだしょうご)、10番・吹野晃太郎(ふきのこうたろう)の7名です。私たちについて紹介させていただきます。

4 番中村：中高時代の両方でキャプテンを務め、背中でチームを引っ張りました。試合ではディフェンスとハードワークが持ち味でチームにスピードとエナジーを加えました。

5 番宮本：中高時代の両方で副キャプテンを務め、常にだれよりも大きな声を出しチームにガッツをもたらしました。試合では司令塔としてゲームをコントロールしました。

6 番今城：負けず嫌いな性格で妥協をよとせず、チームに競争力と勝利への意思を与えました。試合ではチーム一の点取り屋として果敢にゴールに向かい、得点を奪いました。

7 番今村：常に冷静な落ち着きと視野の広さでチームに安定感をもたらしました。試合では時に自ら得点を狙い、時に仲間を生かしながら、持ち前の感性でゲームのリズムを作りました。

8 番鈴木：会計兼マネージャーを務め、チームを献身的に支えました。試合では高精度な3Pラインからのシューティングでチームにとっておきの飛び道具を加えました。

9 番豊田：主務を務め、後輩からの信頼も厚くチーム力を高めました。試合では外から中からと多様な得点パターンを見せ、ゴール下では堅実なリバウンドでチームに貢献しました。

10 番吹野：現中学コーチを務め、武蔵バスケットの底上げを担っています。試合では高いバスケ IQ でチームに知性を加え、オールラウンダーとして柔軟な戦術を可能にしました。

99期は絶対的エースが不在な分、最高学年を2年間経験した中で培ったチームワークを武器に、モーションオフェンスで生み出したずれの中から得点を重ねました。ディフェンスでは一人一人が体を張りコートを駆け回ることで、粘り強く闘いました。

次に中高時代の戦績です。中学時代の最高成績は練馬区ベスト4で、都大会進出まであと一勝でした。高校時代の最高成績は新人戦での第4支部ベスト16でした。また、練馬区民大会と私学大会では2年連続ベスト4に入りました。最後となった都立西高との試合は、死力を尽くしたものの1点差で敗れ、悔し涙を流しました。それでも最後はお互いを称え合い、誇りを胸に引退することができました。たくさんの応援をいただきありがとうございました。

最後になりますが、中学時代にバスケットボールの楽しさを教えてくださった86期の宇野コーチ、92期の楠田コーチに深く感謝申し上げます。とりわけ楠田コーチには、高校進学後も多大なサポートをしていただきました。また、練習に来て鍛えてくださったり、試合で応援して下さったりしたOBの方々、私たちとともにバスケットをして下さった先輩方や後輩のチームメイトにも、心より感謝いたします。そして何より、未熟な99期を熱くご指導くださり、大切なことをたくさん教えてくださった山崎先生、木本先生、辻先生をはじめとする先生方。たくさんの方々のご尽力により、99期としての武蔵バスケットボール部の活動をやり遂げることができました。この場をお借りして、心よりお礼申し上げます。



左から順に今村、今城、宮本、中村、豊田、吹野、鈴木

現役試合情報 2025年12月現在

★高校 (高二～高三 100期)

新人戦 第4支部大会

2024年10月20日@海城
武蔵●58-73都西

関東大会予選 (Bブロック)

2025年4月13日@武蔵
武蔵○90-47都大島
2025年4月27日@武蔵
武蔵●63-101都南平

インターハイ予選 (Cブロック)

2025年5月18日@武蔵
武蔵●66-67都永山

★高校 (高二 101期)

練馬区民大会

1日目は参加10チームを2ブロックに分けた総当たり (10分×2)
2日目は1,2位リーグ、3,4,5位リーグに分けたトーナメント方式 (8分×4)
2025年8月18日
武蔵○64-13 ●大泉
武蔵●24-46 ○石神井
武蔵○50-16 ●練馬工科
武蔵○76-15 ●学大附属
ブロック2位

2025年8月19日

準決勝

武蔵○56-54 ●練馬

決勝

武蔵○64-38 ●井草

見事優勝しました!! 下記「校長散歩813」でも紹介されています
<https://www.musashi.ed.jp/blog/i9iopo00000019bk.html>

私学大会

2025年9月14日

武蔵○109-61淑徳

武蔵○59-57巣鴨

2025年9月15日

武蔵●42-99豊島学院

武蔵●58-78城北

(武蔵は13チーム中4位)

東京都新人戦 第4支部

2025年10月19日@武蔵
武蔵●63-76成城



現役試合情報アクセス用

★中学 (現中二/104期)

私学大会 @ 駒場東邦中学

2025年8月21日

武蔵○35-28立正大立正中

武蔵●27-33駒場東邦中

2025年8月22日

武蔵●35-48サレジアン国際学園中

武蔵●36-44城北中

2025年8月23日

武蔵○38-37文化学園大杉並中

練馬区民大会

2025年8月24日@光ヶ丘第二中

武蔵○31-14豊玉中

武蔵○25-17光ヶ丘第二中

武蔵○18-20関中

2025年8月31日@石神井中学

武蔵●24-38南ヶ丘中

練馬区中学校総体 新人大会

2025年10月26日@中村中学

武蔵○68-27八坂

2025年11月9日@石神井東中学

武蔵●48-76石神井東

関連サイト:

東京都高等学校体育連盟バスケットボール男子専門部

<https://tokyo-basketball-hsm.com>

2025年度ホームカミングデイ開催報告 松本 浩一郎 58期

恒例の同窓会主催ホームカミングデイ(HCD)が9月20日(土)午後開催され、RKMは中高体育館にて現役交流会を行いました。

13時30分～ OB対現役の交流戦

16時00分～ 記念撮影

16時10分～ フリースロー大会

現役諸君の陣容は以下の通り大所帯の60名。最上級生の高校2年生は、なんと101期です!

高校生:2年生11名、1年生6名、中学3年生13名、
合計30名

中学生:2年生11名、1年生19名、
合計30名

当日も50名が参加、体育館中に元気な声が響きわたりました。

コーチ陣は、山崎先生が協会会議のため欠席でしたが、下記のメンバーが参加。

高校コーチ:木本さん(78期、情報・技術科教諭)

中学コーチ:吹野さん(99期、早稲田大学 創造理工学部1年生)

顧問:鬼谷(オニダニ)先生(体育科、高知県生、早稲田大学相撲部出身)

また、41期新津さんは今年も審判との2足のわらじで汗を流して下さいました。

61期桑田さんが各試合ともコンスタントに得点、ベテランOBとは思えない大活躍!

78期以降の若手OBは素晴らしい動きで、全力でぶつかる現役諸君を圧倒していました。

参加してくれたOBは以下の通り(敬称略)。

(41)新津、(54)長谷川、山田、(58)金子、(61)桑田、中嶋、(78)松本、(80)宮崎、(81)渡部、(86)松本、三宅、(87)宮崎、(88)櫻井、(91)平井、(92)楠田/元中学コーチ、林田、(93)田中、(99)吹野/現中学コーチ

ゲームには参加されませんでした。下記のOB諸氏も体育館にいられました(敬称略)。

(31)東、(32)佐室、(35)中山、(36)久我、(37)竹林、林、(41)新津、(44)吉永、(48)福本、(49)吉田、(52)吉沢、(58)松本

フリースロー大会入賞者および昨年からの各賞の受賞者は以下の通り。

フリースロー大会：優勝 宇野(中1)、
準優勝 宮崎(80)、
3位 中野(高2)

山崎賞(MVP)：桑田(61)勝利打点を含む全試合得点。現役諸君も驚く大活躍!

木本賞(高校生)：ルナ(高2)ダイナミックなプレーにOBから拍手喝采!

吹野賞(中学生)：清水(中1)一番、声を出してアグレッシブにプレー。

RKM賞：工藤(中2)長身の若手OBを相手に果敢なオフェンスリバウンド!

なお、終了後は、HCD当日に開催されるRKM総会場(体育館から徒歩10分程度)に移動しました。



2025年度RKMゴルフ会開催報告 松本 浩一郎 58期

春季大会

2025年5月28日(水)、嵐山カントリークラブにおいて、春のゴルフ会を開催しました。

前日までの曇りの予報を覆す好天に恵まれ、32期から58期までの9名の参加者が、よく手入れされた名門コースでのラウンドを堪能しました。

「優勝」は腰痛から復活し2度目の参加となった52期吉沢さん。ベスグロ、組ドラコン2ホールも獲得され堂々の初優勝で、本会の幹事も引き受けて頂きました。

「準優勝」は今年5月からスクールに通い始め飛距離が20ヤード近く伸びた私58期松本。スクールの成果

とは全く関係ない好ハンデに恵まれての「棚ボタ」をゲットしました。

「3位」はベスグロ優勝の吉沢さんと同組で、最後までデッドヒートを繰り広げた、34期丸瀬さん。いつも通りの安定感でしたが、ハンデに恵まれず3位入賞となりました。

BB賞は47期桑水流さんでした。

今回は新機軸として、各組ごとにドラコン2ホール、ニアピン全4ホールを争う「組ドラコン」「組ニアピン」ルールを採用しました。しかし、ニアピンは全体で4件でした(対象12ホールに対し)。

参加人数が徐々に減っている状況ですが、参加者が

楽しめるようにルール等を工夫するとともに、開催場所も工夫したいと考えています。

秋季大会

2025年10月22日(水)、春季大会と同じ嵐山カントリークラブにおいて、秋の大会を開催しました。

当日朝まで、終日小雨の予報でしたが、幹事団の祈りと参加者の日頃の行いのおかげで、奇跡的に午後若干の小雨がぱらつく程度でおさまり、参加予定の4組14名全員が揃い、賑やかにかつ和気藹々とした雰囲気の中で名門コースでのラウンドを堪能することができました。

お茶の水OGの岩切さんが引退宣言され女性陣の参加はゼロでしたが、31期東さんの2年ぶりの復帰、49期野口さん、58期長谷川さん(RKMではありませんが)の初参加があり、昨秋2組8名からの大幅な参加者増となりました。

「組ドラコン・組ニアピン」も継続し、ハンディキャップ上限をダブルパー／ホール、合計36に設定しました。

「優勝」は初参加の58期長谷川さん。57期の入学ですが、高校時代の米国留学を経て、幹事松本と同じ58期の卒業。音楽部でトランペット演奏、留学先の高校ではアメフトチームで活躍と多才でありながら、面倒見のよい人柄で、参加者減を嘆く幹事のボヤキを聞いて参加して下さった男気がゴルフの神様に認められての快挙となりました。

「準優勝」は腰痛から復帰のお茶の水OB片木さん、「3位」は入賞常連の34期丸瀬さんでした。ベストは実力派幹事の52期吉沢さん、BB賞は47期桑水流さん。「組ニアピン」はのべ16ホールに対し5ホールでした。



当日の天候を心配するあまり、前乗りして朝4時起きで、天気予報の確認、連絡等に奔走した幹事・松本はバーディー賞を頂きました。

参加人数が低迷している状況ですが、参加者が楽しめるようにルールや開催場所を工夫したいと考えています。2026年度春のゴルフ会は、5月20日(水)に多摩カントリークラブでの開催を計画中です。

幹事一同、ひとりでも多くの皆様のご参加を、心よりお待ちしておりますので、よろしくお願いたします。

【物故者】

2025年1月以降に訃報を受けた方のご逝去をお知らせします。

謹んで哀悼の意を表します。



28期	清水	晃	2025年4月6日	ご逝去
30期	大林	悌二	2025年2月14日	ご逝去
31期	大西	孝男	2025年1月26日	ご逝去
36期	鳥海	雅義	2024年4月29日	ご逝去
42期	竹内	寛	2025年11月9日	ご逝去
44期	後藤	和義	2025年3月	ご逝去